

事業実施主体等

事業名 : 効率的機械利用体系構築事業
事業実施主体 : 埼玉県農業再生協議会
事業実施地区 : 埼玉県〇〇市町
事業実施年度 : 平成26~27年度 (目標年度28年度)
対象品目 : 水稻
事業費 : 〇〇百万円 (うち国費〇〇百万円)

事業概要及び効果

農業者A~Eがこれまで個々に行っていた水稻の防除作業 (防除機) を、平成27年産から担い手Aに集約する。
これにより、水稻の生産コストを1割削減
(26年産〇〇円/10a → 28年産〇〇円/10a)

助成金の活用状況

- ・全作業面積10haに対応するため、新たに高性能機械をリース導入。(機械リース: 1/2以内)
- ・農業者B~Eが所有していた機械を廃棄。(廃棄1台当たり2万円)

参考案

取組前後の状況

取組前

〇〇市町〇〇地区

農業者A(4ha)

農業者B(3ha)

農業者C(1ha)

農業者D(1ha)

農業者E(1ha)

- ・農業者A~Eが、防除機を個々に所有。(計5台)

取組後

農業者A

水稻10ha
(防除作業の集約化)

- ・農業者Aが、防除機をリース導入し防除作業を行う。
- ・農業者A~Eは、個々に所有していた防除機を廃棄。
- ・農業者A~Eは、個々に所有していた防除機を廃棄。